

九段中等教育学校 統括校長 野村公郎先生が『文部科学大臣教育者表彰』を受賞

学制が明治5年に公布されてから9月4日で150年を迎えたことを記念し、天皇皇后両陛下のご臨席の下、岸田文雄内閣総理大臣、細田博之衆議院議長、尾辻秀久参議院議長、戸倉三郎最高裁判所長官、松野博一内閣官房長官がご来賓として出席された「学制150年記念式典」で、九段中等教育学校 統括校長 野村公郎先生が、文部科学大臣教育者表彰を受賞されました。

今回の学制150年記念の文部科学大臣教育者受賞者は、全国で155人、東京都では2-3人とのことです。限られた受賞者の1人に母校の野村校長先生が選ばれましたことは、学校・在校生・卒業生、その他関係者にとってとても誉高いことと思います。

野村先生の名誉ある受賞に心よりお祝いを申し上げ、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

下の写真は、受賞直後に野村校長先生（中央）が受賞報告に千代田区役所を訪れた際に、樋口高顕千代田区長（左）と堀米孝尚教育長と一緒に取られた記念の1枚です。



【感謝】

この度、文部科学大臣教育者表彰を受賞いたしました。これは、わたくしをご指導くださった多くの先輩諸氏、そして、関係の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。教職歴38年となりますが、この賞に恥じぬよう、今後も学校経営に邁進してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

九段中等教育学校 統括校長 野村公郎

以上